

2019 年度がん対策関連事業一覧 (岩手県保健福祉部)

(単位：千円)

事業名	2019 年度 当初予算額 ※カッコ内数字 は2018 予算額	事業内容	担当課
健康いわて 21 プラン推進事業 【継続】	4,404 (5,536)	<p>「健康いわて 21 プラン（第 2 次）」の周知を行うとともに、定期的なプランの点検、見直し等による施策への反映、県民への健康情報の提供等を実施し、県民の健康的な生活習慣の定着を図る。</p> <p>① 岩手県健康いわて 21 プラン推進協議会事業 県及び保健医療圏別の関係機関等実務者協議会等の開催。 (プランの点検、見直し等による施策への反映)</p> <p>② 県民参加型健康意識啓発事業 健康いわて 21 プラン地域説明会を開催（9 か所）し、健康いわて 21 プラン（第 2 次）の周知を図るとともに、県民が主体的に健康づくりに関わることができるよう意識の醸成を図る。</p>	健康国保課
受動喫煙対策促進費 【継続・組替】	4,962 (1,790)	<p>① 普及啓発資材の作成 受動喫煙による健康影響等について、リーフレットの作成・配布を通じた普及啓発を実施。</p> <p>② 対象施設への巡回による普及啓発 各保健所等において、対象の施設（飲食店等）を巡回し、健康新法の概要や、受動喫煙による健康影響等について巡回により説明。</p> <p>③ 相談窓口での対応 各保健所に相談窓口を設置し、施設管理者当からの相談や県民からの通報等に対応</p> <p>④ 市町村、保健所担当者に対する説明会開催 健康増進法の概要等に関する説明会を実施</p> <p>⑤ 施設の管理者等に対する説明会開催 受動喫煙防止対策に関する講習会・説明会等を実施 など</p>	健康国保課
生活習慣病重症化予防推進事業 【継続】	16,345 (18,004)	<p>がん、脳卒中・心疾患、糖尿病など主要な生活習慣病の重症化を予防するため、「健康いわて 21 プラン（第 2 次）」の基本的方向に基づく取組を実施。</p> <p>① がん・脳卒中・心疾患等登録事業 疾病の発症と経緯に関する情報を継続的に収集し、疫学的分析により疾病の頻度や分布、要因等を明確化する。 ・ 地域がん登録・地域脳卒中登録、心疾患登録、全国がん登録 など</p> <p>② がん検診受診率向上対策事業 ・ 企業等との協働によるがん検診受診率の向上 協定締結企業とリーフレットの共同作成・配布等 ・ 協会けんぽ岩手支部との協働によるがん検診・特定健診受診率向上に関する普及啓発活動 ・ 心疾患予防普及啓発資材の作成・配布</p> <p>③ 糖尿病疾病管理対策事業 ・ 医師・療養指導従事者等研修会の開催</p> <p>④ 胃がん予防特別対策事業 ・ ピロリ菌検査課題等検討会の開催</p>	健康国保課

事業名	2019年度 当初予算額 ※カッコ内数字 は2018予算額	事業内容	担当課
健康診査管理指導事業【継続】	963 (963)	① 生活習慣病検診等管理指導協議会 市町村、検診機関に対し、検診の実施方法や精度管理の在り方等について適切な指導を行う。 ② 生活習慣病検診等従事者指導講習事業 各がん検診に従事する医師、技師等の資質向上を図る。	健康国保課
禁煙キャンペーン事業【継続】	1,167 (1,228)	① 地域における禁煙対策促進事業 ② 禁煙サポート推進事業	健康国保課
マンモグラフィ検診精度向上事業費補助【新規】	36,865 (-)	マンモグラフィ検診車による乳がん検診の実施体制を整備し、市町村が実施するマンモグラフィ検診を促進。 マンモグラフィ画像読影支援システム搭載の乳がん検診車整備に要する経費を補助するもの。 ・事業実施主体：公益財団法人県対がん協会を予定)	健康国保課
がん診療連携拠点病院機能強化事業【継続】	92,844 (97,308)	地域におけるがん診療連携の円滑な実施を図るとともに、質の高いがん医療の提供体制を確立することを目的として、がん診療連携拠点病院における次の事業実施に対し補助を行う。 ① がん医療従事者研修事業 (緩和ケア医師研修の実施、国立がん研究センター開催の研修参加等) ② がん診療連携拠点病院ネットワーク事業 (岩手県がん診療連携協議会の開催及び参加等) ③ がん相談支援事業 (相談員の配置等) ④ 普及啓発・情報提供事業 (市民公開講座の開催、患者用図書購入等) ⑤ 病理医事業 (病理診断補助員の雇用等) ⑥ 在宅緩和ケア地域連携事業 (在宅緩和ケアマップの作成、地域クリティカルパスの作成と運用、がん性疼痛管理センターの研修会の実施等) ⑦ 緩和ケア推進事業 (拠点病院への緩和ケアセンター設置) ⑧ がん患者の就労に関する総合支援事業 (相談支援センターへの就労に関する専門家の配置)	医療政策室
認定看護師育成支援事業【継続】	12,389 (21,114)	① 認定看護師等育成支援事業費補助 県内の病院等に勤務する看護師が認定・専門看護師教育課程、特定行為研修へ派遣する場合の経費(入学金、授業料、教材費)を補助するもの。 ② 認定看護師養成研修事業費補助 高度な技術を有する認定看護師を養成するため、認定看護師養成研修の実施に係る経費を補助するもの。 ・事業実施主体：岩手医大高度看護研修センターを予定	医療政策室

事業名	2019年度 当初予算額 ※カッコ内数字 は2018予算額	事業内容	担当課
安心と希望の医療を支える看護職員確保定着推進事業費 (うち看護職員の資質向上対策分) 【一部新規】	1,443 (443)	県内看護職員の需要の増大に対応し、看護職員の安定的な確保を図るため、「いわて看護職員確保定着アクションプラン」に基づき、県内就業の促進などに総合的に取り組む。 ① 認定看護師活動促進事業 各病院等の認定看護師の情報交換、活動紹介、技術指導等 ② 認定看護師等推進事業 認定看護師、専門看護師、特定行為研修修了者の確保定着にかかるセミナー、調査の実施	医療政策室
緩和ケア等啓発推進事業 【継続】	5,399 (5,569)	がん患者・家族のQOL(生活の質)の向上を図るため、次の事業を実施する。 ① 緩和ケア医療従事者研修 国主催研修への派遣、ファシリテーター養成研修の開催等 ② がん患者・家族相談支援事業 患者・家族会活動研修会、連絡会議の開催 ③ 普及啓発事業 緩和ケア一般講習会の開催、がんサポートブックの更新作成、患者の療養生活支援セミナーの開催、がん出前講座の実施支援、小学生及びその親世代に向けた啓発 など	医療政策室
肝炎総合対策推進事業費 (うち「肝がん医療費助成」分) 【継続】	24,907 (7,443)	B型・C型肝炎ウイルスに起因する肝がん及び重度肝硬変の入院関係医療費を対象とした医療費助成	医療政策室
がん対策推進調整事業 【継続】	859 (889)	① 県がん対策推進協議会の開催 ② がん対策推進に係る連絡調整	医療政策室
看護職員臨床技能向上推進事業 (がん看護研修) 【継続】	- (1,176)	他事業へ整理 「心と希望の医療を支える看護職員確保定着推進事業費(うち看護職員の資質向上対策分)」	医療政策室

【参考】その他関係事業

事業名	2019年度 当初予算額 (千円) ※カッコ内数字 は2018予算額	事業内容	担当課
いわて医療情報 センター推進事 業 【一部新規】	48,871 (36,936)	① システム保守費、賃借料及び使用料 岩手医科大学及び県立病院10箇所を結ぶ「いわて医療情報ネットワーク」を運営し、高精細TV会議システムによるテレカンファレンスでの活用等により医療の高度化及び地域間格差の是正を図る。 ② 端末機器再設定等（2019年度限り） 岩手医科大学附属病院の移転に伴い、旧病院から移設してきた端末機器の再設定・再設置等を行う。	医療政策室
アドバンス・ケ ア・プランニング 普及啓発事業 【新規】	3,534 (-)	① アドバンス・ケア・プランニング普及啓発検討会(仮称)開催 アドバンス・ケア・プランニングを県内の医療機関や、地域住民への普及啓発等に係る方策の検討を実施。 ② アドバンス・ケア・プランニング普及啓発事業委託 相談体制整備のための研修会開催、県民への普及啓発のための講演会開催、普及啓発リーフレットの作成・配布 ・岩手県医師会への委託を予定	医療政策室
在宅医療推進事 業・在宅医療普及 促進事業 【継続】	19,538 (24,533)	① 広域型在宅医療連携拠点運営支援事業 二次医療圏等の複数市町村を実施区域とした広域の在宅医療連携拠点の設置を促し、事業の共同・広域実施等を通じて、在宅医療連携体制の構築に係る取組みを推進。 ② 在宅医療介護連携圏域会議 各保健所において在宅医療介護連携の取組みに係る市町村支援、広域調整等を行うための経費を措置。 ③ 訪問看護師人材育成プログラム作成事業 訪問看護師の標準的な育成プログラムを作成することで、訪問看護師の人材確保対策の前段階として、人材育成体制の整備・強化を図る。 ・県看護協会への委託を予定 <p style="text-align: right;">など</p>	医療政策室
在宅医療人材育 成基盤体制整備 事業【継続】	12,001 (10,559)	在宅における医療提供体制を構築するため、有識者による協議会を設置するとともに、在宅医療に参入する医療従事者を増やすための研修会を行う。	医療政策室
在宅医療体制支 援事業費補助 【一部新規】	13,189 (16,866)	岩手県医師会の在宅医療の取組等に対して支援。 ① 居宅等における医療の推進に係る協議組織設置運営事業 県医師会に「在宅医療支援委員会」を設置し、在宅医療に係る現状や課題の把握、継続実施のための支援の取組、新規参入への取組等について検討を行う。 ② 居宅等における医療提供に係る支援調整事業 県医師会「在宅医療支援センター」の運営 県医師会在宅医療支援センター県南ブランチ設置・運営	医療政策室

事業名	2019年度 当初予算額 (千円) ※カッコ内数字 は2018予算額	事業内容	担当課
県民みんなで支える岩手の地域医療推進プロジェクト事業費 【継続】	3,084 (2,198)	県民もまた医療の担い手という意識を持って、医療機関を適切に受診するといった行動を県民運動、普及啓発として展開。 ・ 地域医療普及啓発ポスターやチラシ活用などによる全県レベルでの啓発 ・ 各二次保健医療圏で行われる啓発活動を支援 など	医療政策室
在宅歯科医療連携事業費 【継続】	2,413 (3,235)	在宅歯科医療における医科や介護等の他分野との連携を図るため在宅歯科医療連携室整備事業を実施（県歯科医師会に委託） ・ 在宅歯科医療連携室を整備 ・ 在宅歯科医療連携室業務の運営	医療政策室
在宅歯科医療研修事業費補助 【継続】	534 (534)	県歯科医師会が行う、在宅歯科医療及び口腔ケア等のプロフェッショナルケアについての専門性を持つ歯科医師等の養成を図るための研修会開催に対する支援	医療政策室
在宅歯科診療設備整備費補助 【継続】	19,402 (24,250)	歯科医療機関に対して、地域の在宅歯科診療の実施に必要な医療機器等の整備に対する支援	医療政策室
医科歯科医療連携推進費補助 【継続】	3,359 (1,138)	県歯科医師会が行う、がん診療連携拠点病院等との医科歯科連携の取組に対する支援 ・ 関係病院と歯科医師会との連携の在り方等について検討委員会開催 ・ 患者の口腔ケアに関する技術習得のための研修会開催 ・ 医科歯科連携推進のための実態調査の実施 ・ 地域医療支援病院等への歯科医師、歯科衛生士の派遣事業	医療政策室